



男性育休取得者インタビュー

育休取得者：経営管理GR O・Yさん

☆ 育休を取ろうと思った理由はなんですか？

初めての子供という点と、妻が里帰り出産をせず、現在住んでいる場所にて出産をするという話になったためです。
妻の不安や、負担を少しでも軽くできればと思い、取得しました。また私個人としても、生まれた瞬間からの育児というのも経験してみたいと考えたからです。

☆ 育休を取りやすい環境にするためにはどうすれば良いと思いますか？

属人化の防止かと思います。育休を取得するに当たり、当然、業務に影響を与えることとなりますので、その影響をいかに少なくすることができるかであると思います。
その人しか知らない、ということを減らしていけば、取得もしやすい環境になっていくかと思いますので、日頃の業務連携をさらに密にできればいいのかなと思います。

☆ 育休中の仕事への心配はありましたか？

特にありませんでした！というのも、育休に入る前に、自分の仕事をしっかりと引き継ぎましたので。一応、連絡があればすぐ対応できるように、私のほうでも準備しておりましたし。ただ、正直なところ、育児に集中しており、育休中にあまり仕事への考慮ができていなかったというのがありますが…笑

☆ 育休に向けた準備はいつから始めましたか？

かなり直近でした。生まれてから準備を始めたという感じです。会社で男性社員が初めて取得するため、もちろん男性社員に取得の経験者がおらず、質問をできる人もいなかったの…
また会社としても初めての試みのため、みんな手探りのような状況でした。その意味では、育休を取得させて頂いたことに、とても感謝しております。

☆ 取得にあたっての、周りの反応はどうでしたか？

驚いている人が多かったイメージです。合わせて業務は大丈夫なのかという心配をしてくれる人が多かったです。中には、「取らなあかん」、「後にも続きやすいから取ってくれ」等々、今後のことも踏まえて言って頂ける方も多かったです。

☆ 取得にあたっての不安や困りごとはありましたか？

下世話な話、給料面ですかね…
育休中、全額支給はされませんので…
覚悟していたつもりですが、思った以上に、子育てに関して、お金を使うケースが多かったです。

☆ 休んでいる間の仕事はどのように引継ぎしましたか？

上司と相談し、まずは引き継ぐ仕事と、育休明けまで一旦ストップする仕事の切り分けを行いました。その後、引き継ぐ必要がある仕事に関しては、手順書を作成、引き継ぎをして頂く方への説明会の実施をし、何度か実際に対応頂くという形で引継ぎを行いました。細かい点を言えば、実際に対応頂くときに、説明会でも触れたような要所となる点を私から質問をしながら、理解を深めてもらっていきました。

☆ 育休を取得して良かったことや助かったことはありますか？

育児の大変さもそうですが、その反面、楽しさやなんとも言えない感動を感じることができる点です。私の場合は、生まれたてから一緒にいることができましたので！子供がすぐ大きくなる、というのも実感できましたし、なんで泣いているのかわからない、しゃべってくれと何度も思ったこともあります。上記点含め、様々な経験ができたことが良かったですし、助かった点でもあります。

育児休暇を終えるまでを振り返って思ったことをお願いします。

業務へ迷惑をかけることになる中で、育休を取得させて頂き、本当にありがとうございました！とても助かりました。ということをお伝えさせて頂きたいですね！家庭への負担の軽減や、育児という経験をさせて頂けることに感謝です。後は、私に続いて、取得する人をどんどん増やして、育休取得が定着することを願っております。

これから育休を取りたいと思っている人へのメッセージをお願いします。

まずは育休を取得することを早いうちから社内、社外へ連絡しておくことと、引き継ぐべき仕事の切り分けを行うことですかね。私の場合は、管理部門という点で、社内だけの連絡でほぼほぼ完結しておりましたし、日頃から、業務連携を意識して、属人化しないようにしておりましたので、引継ぎにあまり時間がかかりませんでした。お客様とのやり取りが皆さん多いと思いますので、何においても早めの行動をしておくのが、良いかと思います。